



自然に恵まれた
山田地域とともに





チイキ × ミライ ツクル・スクールとは…

チイキ × ミライ ツクル・スクールは
子供たちのミライをチイキと創る学校です

豊かな人財・文化・自然に彩られた山田地域を舞台に育った子供たちが、山田地域の次の明るい未来を創る。そんな、未来の好循環を目指して。

山田小学校は、地域みなさんと一緒に「チイキ×ミライ ツクル・スクール」を作っていきたいと思っています。



地域の農園や地域の山林を舞台に様々なことにチャレンジする「アクティブな協働学習」では、四季折々の山田地域をくまなく探検する遠足などの町では経験できない冒険を協力して乗り越えることを通し、思いやりの心や、頑張りぬく心を育てます。



先端的な技術や取組を教材に取り入れた「未来を見据えた実践的なキャリア教育」では、これまでの地域の産業を活かしたふるさと学習に加え、ドローンを使ったプログラミング教育や、動画を使った発信の仕方を学ぶなど、これからの時代のキャリア形成に重要な発信力・起業家精神・最新技術への関心を育みます。



ICT、英語、コミュニケーションなどの要素を取り込んだ「個別最適な指導」では、独自の英語検定を開発するなど、現代の基礎的な知識・技術を各児童の成長に合わせて育みます。



山田小学校



チイキ × ミライ ツクル・スクール

の3本の柱

伝統ある地域、豊かな自然、そして少人数という強みを生かし、未来に向けた新しい教育の3本柱を作りました。それが、「個別最適な指導」「未来を見据えた実践的なキャリア教育」「アクティブな協働学習」です。

教育目標である「心豊かにたくましく生きぬく子」を育てるために、3本の柱をコンセプトに、具体的な教育プログラムを開発し実践していきます。

3本の柱

個に応じたきめ細やかで個別最適な指導

豊かな自然を活用したアクティブな協働学習

未来を見据えた経験を積む実践的なキャリア教育

個に応じたきめ細やかで 個別最適な指導



個のレベルに応じた
英語教育

ICTを活用した
家庭学習

全員が実践できる
コミュニケーション
教育



豊かな自然を活用した アクティブな協働学習

校内での活動

地域での活動

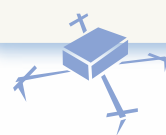
地域の山林での
活動

未来を見据えた経験を積む 実践的なキャリア教育

新時代の発信力を
持った人材を育てる
動画教育

6次産業化
人材を育てる
起業家教育

テクノロジーを
活用できる人材を
育てるIT教育



柱 その1

個別最適な指導

ICT、英語、コミュニケーションなどの要素を取り込んだ「個別最適な指導」では、独自の英語検定を開発するなど、現代の基礎的な知識・技術を各児童の成長に合わせて育みます。



英語で遊ぼう

A B C

対象学年：全学年

授業時間だけでなく、休み時間等も活用して、ALT（外国語指導助手）との交流を積極的に行う。山田独自の「山田チャレンジ検定」を作成し、全校生を対象に進めていく。ALTが常駐できるイングリッシュルームで読み聞かせ等を行い、交流を深められるようにする。その際、小学校だけでなく、山田幼稚園の園児たちとの交流も積極的に行っていく予定。



チャレンジじぶん学習



対象学年：全学年(通年)

これまでの家庭学習(宿題)の形にとらわれず、より自分に合った「じぶん学習」を進めていく。

「じぶん学習」とは、自分で目的を考えて、方法を工夫する学習である。

山田小では、自分で課題を見出すことが難しい子供に対して、課題や方法を教師が提案するなど、少人数の利点を生かした、きめ細やかな支援をすることができる。また、「じぶん学習」の成果をクラスで発表・共有しやすい環境でもあり、子供は自分の頑張りが認められることで、ますます意欲を高めて取り組むことができる。



話そう・聞こう・伝えよう



対象学年：3 学年

1日の始まりの時間帯に、自分の想いや行動などを話し、聞きあい、気持ちの良いスタートを切る活動が続いている。声を出すこと、周りが受け入れてくれること、集団での存在を確かにできることを大切にしている。子供たちは与えられたテーマから聞いてもらえるように、意識しながら話す内容を考えている。子供同士が、お互いを理解し合うよい機会となっている。



柱 その2

アクティブな協働学習

地域の農園や地域の山林を舞台に様々なことにチャレンジする「アクティブな協働学習」では、四季折々の山田地域をくまなく探検する遠足などの町では経験できない冒険を協力して乗り越えることを通し、思いやりの心や、頑張りぬく心を育てます。



カブトハウスで育てよう



生物教材で「カブトムシ」を取り上げ、そのカブトムシを飼育ケースではなく、広いハウスで育てる。全校生が1年サイクルで飼育することで生き物の成長過程を身近に感じることができ、またハウスで育てるため、子供たちは、カブトムシと「ともにいる」感覚を味わうことができる。

この体験は、きっと楽しいものになり、生き物に対する愛着が増すと予想される。根気のいる世話を続け、カブトムシの成長を喜ぶことは、山田小学校での貴重な体験になる。



山田キャンプ飯



山田小学校周辺の山林を活用。

6年生が地域の山林で集めた焚き付け用の葉や枝(杉の葉)と、5年生が米作り体験で収穫したお米を使う。自然学校で飯盒炊さんの仕方を学び、自分たちでお米を炊く体験をする。その体験をいかして、高学年が集めた素材を使って全校生に振る舞うことで、地域の山林や山田で作られるお米に愛着と関心を持つ。



山田里山歩き



全校生で山田の史跡をめぐる「ふるさと遠足」、秋の恵みを感じる「いもほり」、1年生の「秋みつけ」、3年生の「ネイチャーゲーム」、6年生の「山林ハイキング」など、「山田里山歩き」として、山田の地域資源に触れることで地域愛を育むとともに、山田小学校でしかできないことを体験的に学習する。



柱 その3

未来を見据えた実践的なキャリア教育

先端的な技術や取組を教材に取り入れた「未来を見据えた実践的なキャリア教育」では、これまでの地域の産業を活かしたふるさと学習に加え、ドローンを使ったプログラミング教育や、動画を使った発信の仕方を学ぶなど、これからの時代のキャリア形成に重要な発信力・起業家精神・最新技術への関心を育みます。

山田物産展（販売体験）



山田の農作物の栽培に適した気候、人材を活かし、子供たちが農業体験を行う。地域の方々のご協力のもと、栽培だけにとどまらず、自分たちが育てた作物を調理したり、販売までを体験する。

それらの活動を通して、農業に関する知識だけでなく、生産→加工→販売までを融合した新しい「6次産業」という考えを知り、体験する。また、販売活動体験を通じて、コミュニケーション能力を育成していく。



Let's オンライン交流 in Japan



神戸市内や、全国にある学校とオンラインで繋がる。自分たちの住む県を越え、全国の子供たちとオンライン交流することで、多様な考え方に触れたり、自分たちが学習したことの発信（相手によりわかりやすく伝える）方法を考え、身に付けられるようにする。



プログラミングのプロを育てる



対象学年：5学年・6学年

～ドローンを活用した実践的なプログラミング教育～

山田小学校の広い環境(校庭・教室)を活用し、プログラミング教育をコンピューターの中で終わらせず、現実の空間へ反映させることで、プログラミングの重要性と社会における実践的な活用状況を理解する。

その上で、社会における活用方法までを考え発表することで、テクノロジーと社会との関係を体験的に学習する。



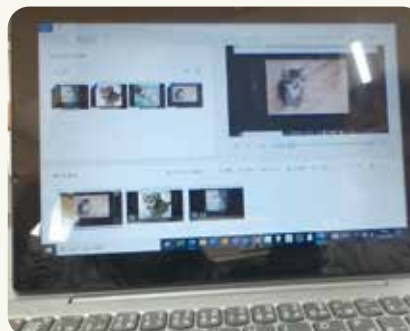
校内動画コンテスト



対象学年：5学年

作文で「自分の感動を相手に伝えたい」と思い、表現を工夫するように、これからの重要な情報発信の手法となることが予想される「動画」を使って、自分の意見、感情、考えを伝える手法を学ぶ。

相手意識をもって、より分かりやすく情報を伝える方法を、時に校内で競い合いつつ、楽しみながら試行錯誤して身に付ける。



学校長 あいさつ



地域・保護者の皆様、区役所・神戸市教育委員会事務局の皆様、幼稚園の先生など、たくさんの方々が集い、山田小学校で「こんなことができたらいいな」という思い・夢を語り合った「フューチャーセッション」。そこでいただいたアイデアを教育課程に組み込んだ山田小学校の特色ある教育「チキ×ミライツクル・スクール」構想がまとまりました。

伝統ある地域、豊かな自然環境、そして少人数という強みを存分に生かし、子供たちの持続可能な社会づくりを担う力を育んでいきたいと思っています。

今後も、実際に取り組んでいく中で改良を加えながらさらにより良い山田小学校の教育を探っていきます。この取り組みが、子供たちの健やかな成長のみならず、山田地域全体の活力の源の1つになることを願っています。

歴史

History



山田小学校校舎西側出入口にあるのが又新(ゆうしん)の門です。

明治13年創設当時の又新小学校の玄関であったこの門は、明治41年に現在の場所に学校が移った際移築されました。その後、昭和22年に「神戸市立山田小学校」に校名が変わり、校舎が新しくなっても残されています。

又新とは、「さらに新しく」という意味を表します。そして、この門を守り続けた地域の人々の教育に対する期待や熱意などが込められています。

令和2年に山田小学校は創立140周年を迎えました。又新の門は140年以上の間、山田っ子たちを見守り続けています。



アクセス

Access



山田小学校

住所

〒651-1253
神戸市北区山田町中字長尾サ1番地

TEL 078-581-0055

FAX 078-581-0056

